解　説

第17章　　　教育

在学者数

幼保連携型認定こども園は増加

学校基本調査によると、在学者数は長期的に減少傾向にあり、幼稚園、小学校、中学校及び高等学校(全日制・定時制)はピーク時の半数を下回っています。

令和5年度は、小学校(41万467人)は15年連続、幼稚園(6万2,788人)は11年連続、高等学校(全日制・定時制)(19万8,941人)は8年連続、中学校(21万7,213人)は2年連続、それぞれ減少しました。一方、平成27年度から調査対象となった幼保連携型認定こども園(9万7,171人、全国最多)は、8年連続増加しました。



在学者数

[第17章1表より]

卒業後の状況

大学等進学率は67.6%　4年連続で60%を超える

学校基本調査によると、令和5年3月の高等学校(全日制・定時制)卒業者の大学等進学率は67.6%で、前年に比べ1.0ポイント上昇し、19年連続で50%を、4年連続で60%を超えました。

専修学校(専門課程)進学率は14.1%で前年に比べ0.7ポイント、卒業者に占める就職者の割合は8.4%で前年に比べ0.6ポイント、それぞれ低下しました。



[第17章17表より]

※各年３月の卒業者について、同年５月１日現在の状況を調査したものです。

児童生徒の学力

全国学力・学習状況調査の正答率は全国を下回る  
　令和5年度全国学力・学習状況調査での正答率は、小学校児童の国語及び算数、中学校生徒の国語、数学及び英語とも全国を下回りました。

中学校教科(区分)別 全国比

小学校教科(区分)別 全国比

※全国比は、大阪府平均正答率÷全国平均正答率 で算出

※令和元年度から「Ａ区分」「Ｂ区分」が見直され、知識・活用を一体的に問う問題に変更されたため、

グラフは接続しません。

[第17章25表より]

公立学校生徒の体力・運動能力

体力合計点は全国を下回る

令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査によると、体力合計点は令和4年度と比べ、小・中学校男子については向上し、小・中学校女子は低下しました。女子については低下ではあったものの、令和3年から連続する低下傾向が緩やかになりました。新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限が緩和されたことで若干の回復が見られるものの、蔓延以前の水準には戻っていません。



体力合計点(中学２年生)

体力合計点(小学５年生)

［第17章27表より］